

令和 8年度予算見積調書

課室名：生産振興課
 担当名：花き・果樹・特産・水産担当
 内線：4146 (単位：千円)

番号		事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P80		狭山茶魅力アップ支援事業			一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び	蚕糸特産振興費	茶業振興対策費	
事業期間	令和 6年度～	根拠法令	なし		針路	12	儲かる農林業の推進		SDGsゴール	2, 17
	分野施策				1202	強みを生かした収益力のある農業の確立		SDGsターゲット	2-3, 17-17	
1 事業概要 県民が狭山茶への理解を深め、購入しやすい環境をつくることで、狭山茶の需要拡大を図る。 狭山茶魅力体験事業 4, 256千円					5 事業説明 (1) 事業内容 狭山茶魅力体験事業 4, 256千円 狭山茶の魅力を体験する機会を創出するため、狭山茶を取り扱う茶専門店や食品販売店、カフェなどを巡るスタンプラリーを開催する。スタンプラリー参加のきっかけづくりのために県南西部で狭山茶の試飲販売会等を行う。 (2) 事業計画 狭山茶魅力体験事業 実施内容 狭山茶を取り扱う茶専門店、飲食店、食品販売店等をめぐるスタンプラリーの企画・運営 (3) 事業効果 今まで狭山茶が身近でなかった県民が狭山茶体験を通じて狭山茶への理解を深めるとともに、県内各地で狭山茶を体験し購入機会が増えることで、需要を喚起し購買拡大につながる。 【活動指標(アウトプット)】 スタンプラリーの実施(1回、9月～12月) 【活動指標(アウトカム)】 スタンプラリー参加者2, 400人					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9, 500千円×2人=19, 000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	4, 256								4, 256	△575
前年額	4, 831								4, 831	

事業内訳書

事業名	狭山茶魅力アップ支援事業		
単位事業名	狭山茶魅力体験事業	予算額	4,256千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,256	△575	
合計	4,256	△575	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	90	0	インストラクター謝金
旅費	52	△48	委託業者、茶業者との打合せ等
需用費	77	0	消耗品費、印刷製本費
役務費	56	1	切手
委託料	3,981	△528	狭山茶魅力体験事業実施業務委託
合計	4,256	△575	